

Panasonic[®]

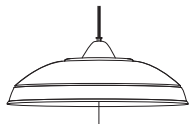
取扱説明書

住宅用照明器具（ペンダント）

保管用

保証書別添付

施工説明付き



品番 HHL903EP-RQX

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
ご使用前に「安全上のご注意」（1～2 ページ）を必ずお読みください。
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に
保管してください。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。

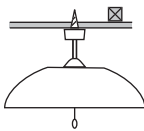


警告

■次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・補強のない薄い場所 ・傾斜した場所
(ベニヤ板、石こう
ボードなど)



●この器具は水平天井面取り付け専用です。

■スイッチ操作のボールチェーンなどに
無理な力をかけない

落下によるけがのおそれがあります。

●ボールチェーンにぶらさがったりしないでください。

■交流100ボルトで使用する

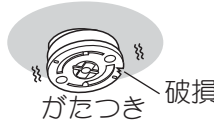
過電圧を加えると過熱し、火災、感電の
おそれがあります。

■異常を感じた場合、速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店
またはお客様ご相談窓口(保証書内在中)に
ご相談ください。

■次のような配線器具には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

- ・がたついたり、破損しているもの
- ・斜めに取り付けられたもの



・配線だけのもの



●販売店、工事店に配線器具の交換を依頼
してください。(交換には資格が必要です。)

■器具を改造したり、部品交換をしない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあり
ます。



分解禁止



禁止



禁止



必ず守る

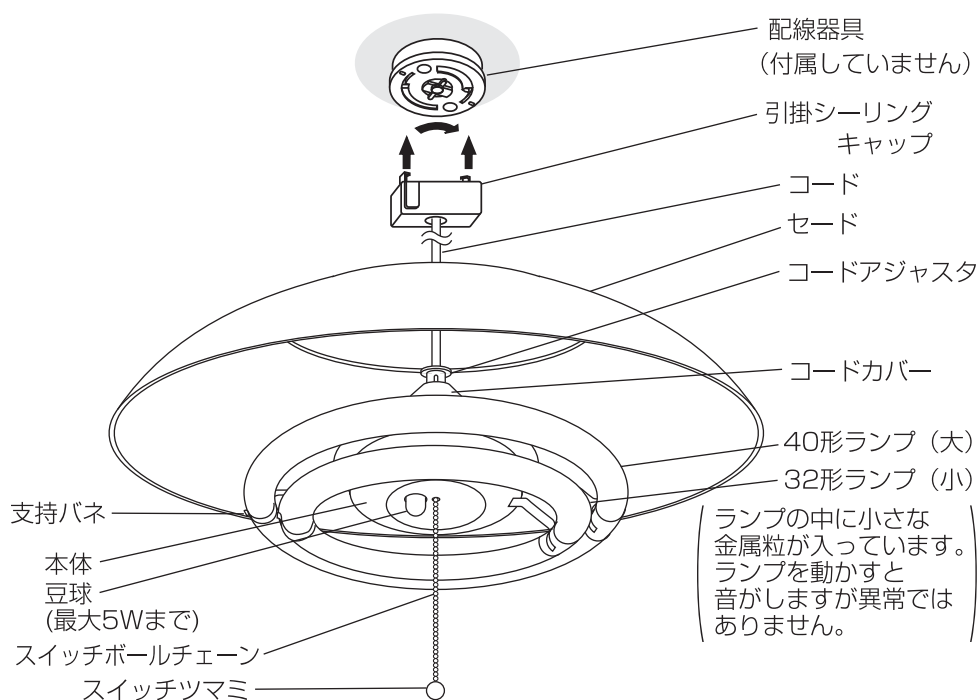
⚠ 注意

 必ず守る	■照明器具には寿命があります。設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。 点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。 ●1年に1回は「安全チェックシート」(保証書内在中)に基づき自主点検してください。	
 水ぬれ禁止	■浴室など湿気の多い場所や屋外で使用しない 火災、感電の原因となることがあります。 ●この器具は防湿、防雨型ではありません。	 禁止
 必ず守る	■付属の梱包材は取り除いて使用する そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。	■温度の高くなるものを器具の真下に置かない 火災の原因となることがあります。 ●器具の真下にストーブなどを置かないでください。 ■他の調光器と組み合わせて使用しない 調光機能が付いた壁スイッチなどと組み合わせて使用すると、火災の原因となることがあります。 ●販売店、工事店に調光器の取り外しを依頼してください。(取り外しには資格が必要です。)

使用上のご注意

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮により若干のきしみ音が照明器具から発生することがありますが、異常ではありません。
- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 照明器具のきわめて近くでは、他の機器（エアコンなど）のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

各部のなまえとはたらき



照明器具を取り付ける

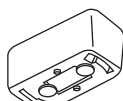
安全のため、電源を切ってから行ってください

1 天井の配線器具を確認をする

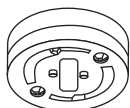
取り付けできる配線器具



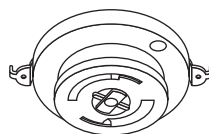
丸型フル引掛
シーリング
品番:WG5015
WG5005



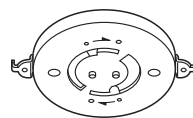
角型引掛
シーリング
品番:WG1000



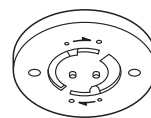
丸型引掛シーリング
品番:WG4000,WG4420
WG4005,WG4425,WG1500



フル引掛
ローゼット
品番:WG6005

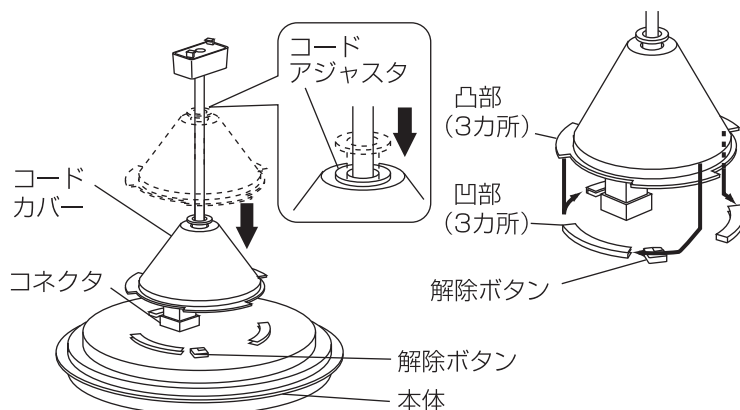


引掛埋込ローゼット
品番:WG6000,WG6420
引掛露出ローゼット
品番:WG6130



引掛埋込
ローゼット
(ハンガーなし)
品番:WG6001

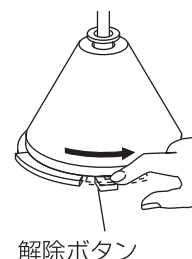
2 コードカバーを取り付ける



- ① コネクタが奥まで入っていることを確認する。
 - ② コードアジャスタを押し込みながらコードカバーを本体まで引き下げる。
 - ③ コードカバーの凸部を本体の凹部へ回転させて右に回す。(3カ所)
- 確認**
- コードカバーの凸部が本体の凹部に3カ所とも取り付いていることを確認してください。
 - 解除ボタンを押さずにコードカバーを左に回し、外れないことを確認してください。

コードカバーの外しかた

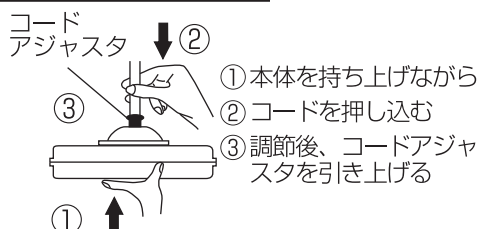
- 解除ボタンを押しながらコードカバーを左へ回す



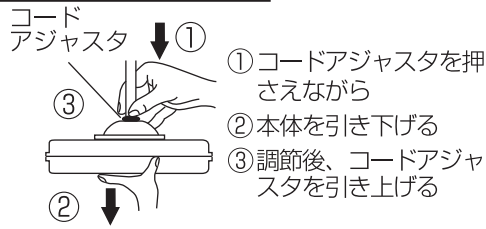
3 コードの長さを調節する

- セードを外した状態で行ってください。

短くする場合



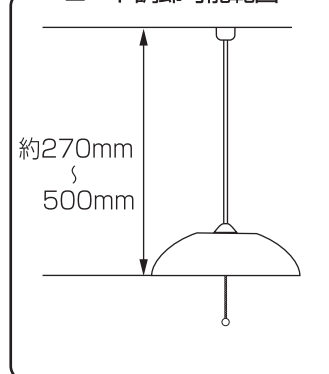
長くする場合



注意

- コードアジャスタの引き上げが不完全な場合、高さが固定できません。
- コードを短くして再度長くする場合、コードが動かなくなることがあります。その場合は、いったんコードカバーを外してコードアジャスタの中心を通るように調節してください。

コード調節可能範囲



照明器具を取り付ける

安全のため、電源を切ってから行ってください

4 ランプを取り付ける

- ① ランプを支持バネ側にはめる。
- ② ランプ口金をソケットに差し込む。

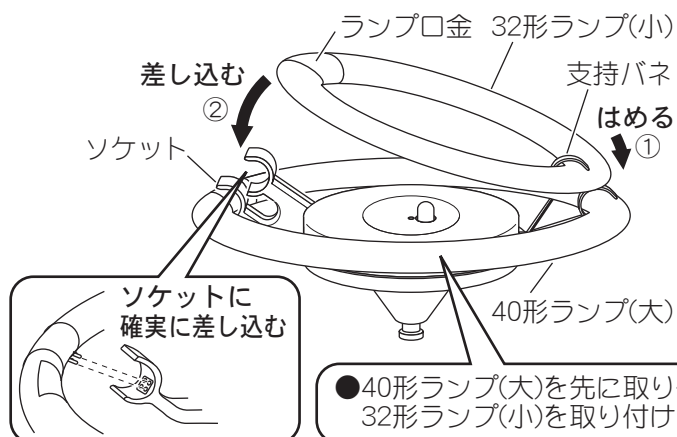
確認

- ランプが本体の中央にくることを確認する。

注意

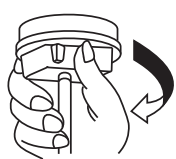


ランプ口金を無理にまわさない
ランプ破損の原因となることがあります。



5 本体にセードをのせる

6 配線器具に引掛シーリングキャップを取り付ける



右に回して
確実に取り付ける

確認

- ボタンを押さずに
左に回して、外れないことを確認する。

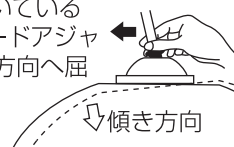
取り外しかた
ボタン

- ① ボタンを
押しながら
- ② 左に回す



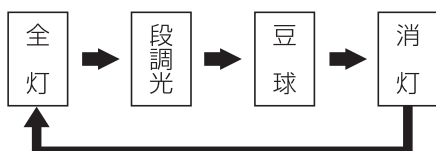
器具の傾きの調節について

- セードを本体の中心に取付ける。
- それでも傾いている場合は、コードアジャスタを傾斜方向へ屈曲させる。



点灯順序

スイッチボールチェーンを引くたびに、点灯状態が下図のように切り替わります。



メモ

- 段調光状態のまま壁スイッチで消灯後、再び点灯させると、いったん全灯になった後、段調光状態となります。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
 - ・汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。
- シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。
- セードは石けん水にひたしたやわらかい布で汚れをふき取り、水で洗った後かたく絞ったやわらかい布で水分をふき取ってください。

ランプを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプが1本でも寿命になると、すべてのランプは点灯しません。ランプは、すべて同時に交換することをおすすめします。

- ランプの明るさが低下したらランプの寿命です。

器具に合ったパナソニック製ランプをお求めください。

- 種類が同じで光色の異なるランプとは互換性があります。

- ランプ交換方法

<取り外し>

- ・32形ランプ(小)を先に取り外した後、

40形ランプ(大)を取り外す。

①ランプ口金側を外す。

②ランプを支持バネから取り外す。

<取り付け>

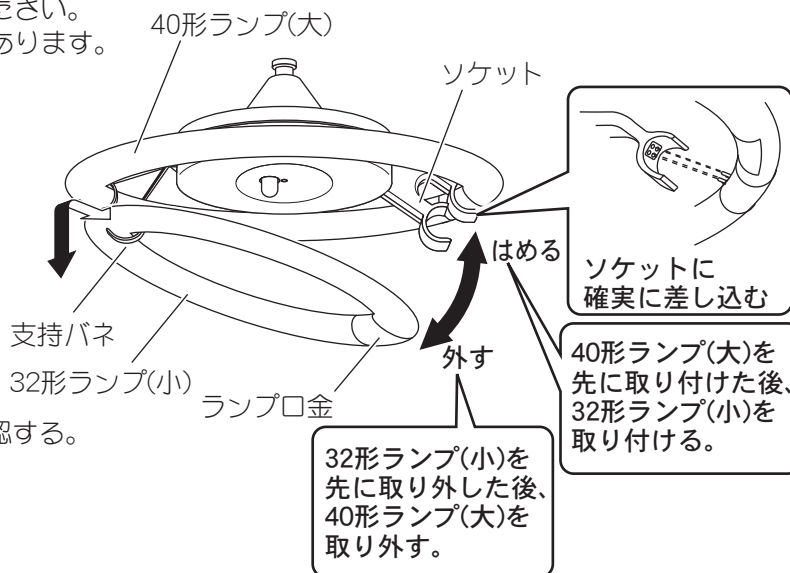
- ・40形ランプ(大)を先に取り付けた後、32形ランプ(小)を取り付ける。

①ランプを支持バネ側にはめる。

②ランプ口金をソケットに差し込む。



ランプの種類が表示されています



確認

- ランプが本体の中央にくることを確認する。

⚠ 注意



ランプ口金を無理にまわさない
ランプ破損の原因となることがあります。

仕様

付属ランプの品名は、ランプに表示しています。ご確認ください。

使用電圧	周波数	消費電力	付属ランプ
AC100V	50/60Hz共用	68W	(40形+32形)丸形蛍光灯 FCL40+FCL32

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・使いかた・お手入れ などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名

電 話 () ー

お買い上げ日 年 月 日

●保証期間中は、保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきますので、おそれ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料

診断・修理・調整・点検などの費用

部品代

部品および補助材料代

出張料

技術者を派遣する費用

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製 品 名 住宅用照明器具

●品 番 ○○○○○○

●故 障 の 状 況 できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

ただし、安定器については3年間です。

またランプなどは消耗品ですので保証期間内でも「有料」とさせていただきます。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 インテリア照明ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市門真1048

© Panasonic Corporation 2012

HHL903EP-T3A5

N0903-060112